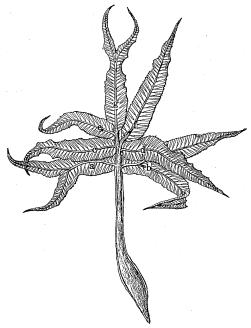
形 植 物 畸 集 (其四)

田 孫 松 治

M. Matsuda: Notes on some anomalous Plants (IV)

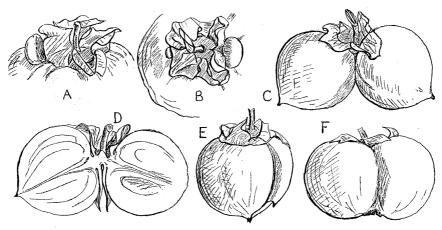
28. やまそてつ (Plagiogyria Matsumuræana Makino) ノ叉生葉



やまそてつノ榮養葉ニ、第39 圖ニ示スガ如キ 畸形葉 ガアル。 圖ノ標本ハ、秋田縣ノ北方ニ鋒 エル田代岳デ昨年ノ7月ニ得タ ルモノデ、同一株ニ只コノ一葉 ダケガ、畸形ヲ現シテアツタモ ノデアル。圖ヲ見レバ明カデア ルガ、羽片 a.b.g ハ叉生ヲナシ、 e.g ノ部分トf トガ叉トナツテ 居ル様ニ見エルガ、羽片eニ、 羽片 f ガ對生スルモノト 思フ。 コノ畸形ハ他ノ榮養葉ニ比シテ 著シク小形デ、3 分ノ1或ハ 2 分ノ1位ノ大サデアツタ。圖ハ 裏面ヨリ寫生セルモノデアル。

29. かき (Diospyros Kaki THUNB.) ノ果實ノ畸形

かきノ果實ニ、第 40 圖ニ示 第 39 圖 やまそてつノ叉生葉 (略 1/2 大) スガ如キ畸形ガアル。コレハ嘗テかきノ果實ノ授業ヲ爲スニ際シ、兒童等カラ 惠マレタモノデアル。A·B ハ 同一品種デ、C·D·E·F ハ別ノ 同一品種ノ 様デア ル。A ハ蒂ノ左肩=1小果ヲ、B ハ蒂ノ左右=小果ヲ有シ、左ノ方ノモノハ、 著シク小形ナモノデアル。C ハ双頭果デ、7 蕾片ヲ有スルモノデアル。D ハ果 梗ノ出テヰル方ニ4藁片、反對側ノ兩果ノ間ニ、4 藁片ヲ有スルモノノ縱斷面 圖デアル。E-F ハ融合ノー例デアル思ハレル。E ハ右側ニ、細長ノモノガ 融 着シ、F ハ等大ノモノガ互ニ融着シテ 居ル。更ニF ニ於テハ、花柱ガ 帶化シ テアツタコトガ、先端部ノ形狀ヨリ分ル。



第 40 圖 かきノ畸形果 (略 3/5 大)

30. しろつめくさ (Trifolium repens L.) ノ多葉化

しろつめくさノ多葉化現象ノ1例ヲ本誌第9卷第7號ニ、亘理俊次氏ガ「まめ 科植物ノ葉ノ二三ノ畸形=就テ」ノ中=報ジ、コレ=就イテ述ベテヰルガ、筆 者ノ採集シタ中ョリ、12例ヲ圖示スルコトニシタ。コレ等ヲ次ノ如ク分類シテ 見タ。

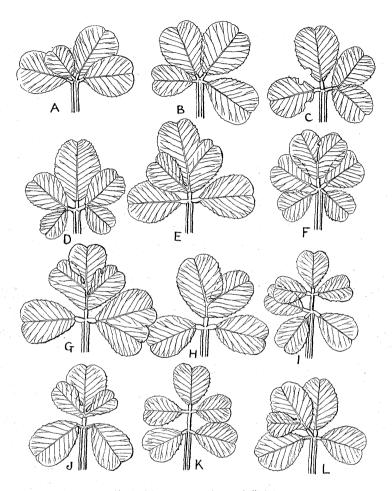
a. 三葉型 C·D·E·G·H·J·K b. 四葉型 A·B·I·L c. 五葉型 F 各々ニツキ説明ヲ省略スルガ、K ハ三小葉ノ中央ノモノガ、I ハ四小葉ノ葉ガ複葉化セルモノト思フ。

31. つくばねうつぎ (Abelia spathulata Sieb. et Zucc.) ノ輪生及ビ双生葉

つくばねうつぎノ葉ハ、對生スルモノデアルガ、勢ノ旺盛ナ枝ニハ、稀ニ 3 葉ガ輪生スルコトガアル。コノ各葉腋ニハ、立派ニ芽ヲ 持ツテ 居ツタカラ、 各葉腋ヨリ 枝ヲ出シテ、3 枝ガ 同一節カラ 出ルコトデアラウ。へうたんぼく (Leonicera Morrowii A. GRAY.) ノ 3 葉ヲ輪生シ、各葉腋ヨリ枝ヲ出シテ居ルモノヲ、筆者ガ所藏シテ居ル。次ニ双生葉デアルガ、コレハ第 42 圖ニ示スガ如キモノデ、前ト同様ニ勢ノ良イ枝ノ或節ノミニ生ゼルモノデアル。大形ノ葉ニ對シテ、葉柄ノ上部ヨリ分岐シテ、各々ガ小葉ヲ有スルモノデアル。他ノ節ニハ對生葉ヲ着ケテアツタ。

32. 西洋みざくら (Prunus avium L.) ノ双頭果

久内氏ハ本誌第6卷第6號=、さくらノー種=双生ノ雌蘂ノアルコトヲ報ジタ。牧野博士ハコレニ附記シテ、ならやへざくらニモ双生ノ雌蘂ガ現ハレルコ

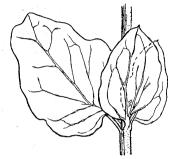


第 41 圖 しろつめくさノ多葉化品

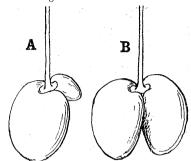
ト、ソレガ双頭ノ果實ヲ結ブニ至ルコトヲ述ベテヰル。又、生駒義博氏ハ本誌 第9卷第6號ニ、双頭ノ果實ヲ結ブさくらノー種ヲ報告シテヰル。

筆者へ或親戚ノ栽植スル西洋みざくらノ果實ヲ御馳走ノ際、ソノ中カラ第 43 圖ニ示スガ如キ、双頭ノ果實ヲ數個見出シタ。コレハ面白イト思ヒ、ソノ果實ヲ採ツタ樹ニ案内サレテ行ツテ見タトコロ、更ニ圖ニ示ス兩形ノモノヲ見出シコトガ出來タ。コレ等ノ果實ノ雌蘂ハ多分、久内氏ガ寫眞ニ示シテ居ラレル如キモノカラ、出來タモノデアラウト思フ。Aノ一方小形ノモノハ、發育不良ノ

結果デ、Bハ双方共=等大=發育セルモノデアル。



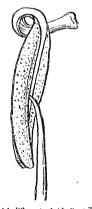
第 42 圖 つくばねらつぎノ双生 葉(略實物大)



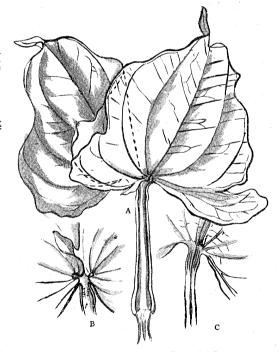
第 43 圖 西洋みざくらノ双頭果 (略實物大)

- 33. やまゆり (Lilium auratum LINDL) ノ葯ノ心皮化

ゆり屬ノ雄蘂ノ心皮化ガ、故白井博士ノ、植物妖異考ノ一帶多子橋ノ中ノ、マスター氏ノ畸形學ニ依ルト云フ引用文ノ中ニ、おにゆりノ他ニ、L. tigrium. L. longiflorum = 出現スルコトガアルコトヲ述



第 44 圖 やまゆりノ葯ノ 心皮化 (略實物大)



第 45 圖 つくねいもノ叉生薬 (略實物大)

ベテ居ル。筆者ノ栽植スルやまゆりノ或株ノ敷花ノ或一花ニ、第 44 圖ニ示スガ如キ、只1本雄蘂ノ葯隔部ノ先端ガ伸長シテ、花柱ト化シ、柱頭ハ正常ノモ

ノノ如ク粘性ヲ有シテ花粉ヲ良ク附着セシメルコトガ出來ルモノガアツタ。

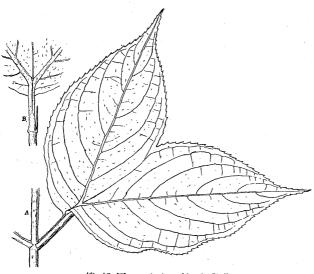
34. つくねいも (Dioscorea Batatas f. Tsukune Makino) ノ叉生葉

久内氏ハ、おにどころ=叉生葉ガアルコトヲ、植物ノ驚異ノ中ノ、畸形植物ノ中ニ、寫眞ヲ以テ示シテ居ル。コレト同屬ノつくねいもニ、第 45 圖ニ示スガ如キ叉生葉ガアツタ。コレハ筆者ノ畠=栽植スルモノノ中カラ、葉ダケ見出セルモノデアル。

圖A=見ル如ク、葉片ハ其ノ基部=近イ所ョリニ叉トナリ、表面=ハ、圖B=示スガ如キ突起狀ヲナシ、匙形ノ小葉片ガ出テ、葉柄ハC圖=示スガ如ク、裏面=溝ヲ有シ廣クナツテ居リ、葉腋=ハ2芽ヲ有シテアツタ。葉柄=溝ヲ有スルコト及ビ、2芽ヲ有スル點ョリスレバ、融合ノ例ノ様=モ思ハレル。

34. のりうつぎ (Hydrangea paniculata Sieb.) ノ叉生葉

のりうつぎ-第 46 圖=示スガ如キ、叉生葉ガアル。コノ叉生葉ハ勢ノ良イ新條=生ジタモノデ、コレヨリ上部ノ節=ハ、正常ノ對生葉ヲ有シ、下部=ハ3葉ガ輪生シテアツタ。葉腋=ハ2芽ヲ有シ、葉柄ノ背面=ハ、圖B=見ルガ如ク、分岐點ヨリ溝ヲ有シ、前述ノ如ク=、輪生葉ヨリ對生葉=移ル節=生ジ



第 46 圖 のりうつぎノ叉状葉

デ、コノ部分へ稍々 舟底様=凹ンデアツタ。主脈ノナス角度ハ 實物デハ略 75 度デアツタ。

(植物畸形集正誤表)

	頁	行	誤	IE.
(其一	351	2	やまもみぢノ双生葉	やまもみぢ叉生葉
(其二	724	下カラ 6	雌蘂ハ心皮	雌蘂ハ2心皮
	,,	,, 1	地位	位置
	725	1-2	»	,,
	726	2	四子房品	四心皮品
(其三)	790	3	莢ダケー種ヲ入ルモノデ	莢ダケ一種子ヲ入レルモノデ
	"下力	<i>ラ</i> 10.9.8.4	穀面	殼面
* .	791	19	C ノ側面圖	C ノ底面圖
	792	12	\mathbf{A}_{-}	В
	"	13	В	A

ひめぐるみノー品種

大田繁則

S. Ôta: A form of Juglans Sieboldiana var. cordiformis Makino

長野縣更級郡中津村南原小林三千治郎氏方=、珍妙ナ胡桃樹ガアル。コノ樹=生ル(結實)胡桃果へ悉ク小サク、且ツ畸態ヲ爲シテキルノデ、一見スレバ、誰シモ、鷲カザルヲ得ナイ。ドウシテ、マア、コンナニ小サイノカ。ひめくるみノー品=ハ相違ナイガ、コレデハ、姫ノ姫デアル。コノ胡桃果ヲ、10 個モ寄セナケレバ、普通ノひめくるみ1個ニナリハシナイ。物産的ニ視タラ、コンナ悪品ハ外ニハナイ。所有培養者デアル、前記三千治郎氏ノ談ニヨレバ、親戚(更級郡稻里村北氷鉋峯村八郎氏方)カラ、其昔3個ノひめくるみ(母樹現存但本幹枯死)ヲ貰ヒ受ケ、氏自身屋敷内ニ播下サレタトコロ、a ハ親ニ似テひめくるみトナリ、b ハ親ニ似ズおにくるみトナリ、又c モ親ニ似ズ反ツテ、先刻來述ベテキル珍妙ナくるみトナツテ了ツタト。コンナくるみデハ仕様ガナイ。サレバ c ハー度伐採ノ憂キ目ニ逢ツタノデアル。シカシ、生命ハ神秘偉大,再ビ生長シテ、先年來、再度ノ結實ヲ續ケテキル。本樹ハ、根元幹園 156 cm 目通